

科目概要

科目名	概要
ハードウェアⅠ	ハードウェアⅠでは、コンピュータの構成要素や内部における数値表現、各装置の役割、入出力インターフェイスの種類などについて学習します。
ハードウェアⅡ	ハードウェアⅡでは応用として、浮動小数点、メモリ、ハードディスクなどの表現方法や計算方法を学習します。
ソフトウェア開発技術	コンピュータを使う上で必要とされる OS などのソフトウェアから業務システム開発における基本計画、外部設計、内部設計、プログラム設計、テスト仕様書の各工程概要を学習します。
ネットワーク& セキュリティ	データ通信、通信ネットワークの役割、イントラネットの構築・運用に必要な技術とセキュリティについて学習します。
ITストラテジ& ITマネジメントⅠ	ITパスポート試験に対応したシステム戦略・経営戦略・IT業界のプロジェクト管理・マネジメントなどを中心に学習します。
ITストラテジ& ITマネジメントⅡ	基本情報技術者試験に対応したシステム戦略・経営戦略・IT業界のプロジェクト管理・マネジメントなどを中心に学習します。
LinuxⅠ	サーバーOSとして業界標準になりつつあるLinuxの基本的な知識や操作について実習を通して学習します。
LinuxⅡ	LinuxⅠで学習した内容をもとに管理に必要な知識とその仕組みなどについて講義と実習を通して学習します。
アルゴリズムⅠ	基本情報技術者試験対策としてプログラム作成に必要な「問題解決のための処理の手順」を演習形式で流れ図を使って表現します。 アルゴリズムⅠでは処理の基本となる整列や探索、データ構造について学習します。
アルゴリズムⅡ	アルゴリズムⅡでは、基本情報技術者試験対策として擬似言語によるアルゴリズムの表し方など、例題をもとに学習します。

科目名	概要
プログラミングⅠ	基本情報技術者試験対策として、アルゴリズムに沿ったプログラミングの基本から応用までを実習で確認しながら学習します。
プログラミングⅡ	科目：プログラミングⅠを踏まえ、基本情報技術者試験の午後問題対策など、より応用的なプログラム構築技術を学習します。
Windows プログラミング	VisualStudioを使ってオブジェクト指向にもとづくプログラム開発技術（画面デザイン、コントロール、ファイル操作、データベース操作）を学習します。
Webプログラミング	VisualStudio環境で、データベースサーバーと連携したWebアプリケーション開発に必要な技術ならびにプログラミング手法などを学習します。
オブジェクト指向 プログラミングⅠ	実務プログラミングで最も使用され応用範囲も広いJava言語を使ったオブジェクト指向プログラミングを学習します。
オブジェクト指向 プログラミングⅡ	マルチスレッド、コレクション、WebなどJavaが持つ豊富な応用機能活用した現実的なプログラム開発技法を学習します。
アプリケーション プログラミング (選択Ⅰ)	業務アプリケーション開発に必要な知識と技術について、実例をもとに学習します。
制御プログラミング (選択Ⅰ)	自動車、家電など、様々な機器に組み込まれているコンピュータ上で動作するプログラムの開発方法から、各種デバイスの制御方法までを学習します。
PHPプログラミング (選択Ⅱ)	PHPプログラミングではWebプログラミングで必要となるサーバーとクライアントの関係について学習し、PHPの基本文法とPHP特有のWeb技術、データベースを利用したアプリケーションの構築について、練習問題と実習課題のプログラミングと実行を通して修得します。
モバイル アプリケーション (選択Ⅱ)	近年ビジネスシーンで活用されることが多くなったタブレット上で動作する実務プログラムの開発技法を学習します。

科目名	概要
オブジェクト指向設計	オブジェクト指向開発の流れやUMLによるモデリング手法を学習します。
システム設計演習	情報処理システムの企画から、設計・開発、テスト、運用までの概要をいくつかの演習テーマをもとに学習し、情報処理システムを構築するために必要なシステム設計技術を修得します。
SQL	データベースの機能、データの正規化、リレーショナルデータベース用語：SQLについて、実習を通して学習します。
データベース設計	システム開発者に必要なデータベースの設計技術を、事例をもとに学習します。
データベース システム開発 (選択Ⅱ)	基本オブジェクトの作成、データ設計、商品売上システムなどの開発を、マイクロソフト社のAccessを使って実践的な技術として学習します。
卒業制作	2年間の集大成として、グループ単位でテーマを決めて、システムの計画・設計・開発および運用の各工程を実践的に経験し、システムを構築します。
資格対策講座Ⅰ	ITパスポート試験の合格を目指す科目です。テーマ毎に問題を解きながら解説を行い、理解していきます。また、定期的に模擬問題などを実施し、詳細な分析をもとに弱点を克服します。
資格対策講座Ⅱ	基本情報技術者の合格を目指す科目です。テーマ毎に問題を解きながら解説を行い、理解していきます。また、定期的に模擬問題などを実施し、詳細な分析をもとに弱点を克服します。 尚、状況によって情報処理技術者試験の習熟度別コースを設定します。
資格対策講座Ⅲ (自由選択)	基本情報技術者試験の午後対策を中心に模擬問題の実施・解説を繰り返しながら、集中で授業を行います。
Office スペシャリスト (選択Ⅰ)	マイクロソフト社のビジネスソフト：Excelを利用した実務レベルの操作を学習します。また、MOS検定試験の合格も目指します。

科目名	概要
コンピュータ リテラシー	業務等で必要となる知識として、マイクロソフト社の Word・Excel・PowerPoint の使い方について例題をもとに実習形式で操作を学習します。また、Web 関連のシステム開発で必要とされる HTML の基本を学習します。
就職活動リテラシー	就職活動で必ず行われる書類審査や面接などに備え、万全の準備を行うワークショップ。ワークシートやグループワークを利用した体験型学習で、楽しみながら就職活動の準備を行います。
ビジネス コミュニケーション	社会人として必要なコミュニケーション能力を身に付ける他、色々なツールを使って自己分析など行います。
ビジネス文書& プレゼンテーション	社内における提出書類（届出書、報告書など）の形式や書き方について事例をもとに学習します。また、卒業制作で開発しているシステムの紹介などをプレゼンテーション形式で発表も行います。